

1 日時 令和7年3月17日(金) 14:00～15:15

2 場所 県立大船高等学校・会議室

3 出席 (委員) 幸田校長・富沢委員・喜田委員・太田委員・稲葉委員・小林委員・田中委員・伊藤委員  
(事務局) 加藤副校長(司会)・金子教頭・篠田事務長・野澤総括教諭(学習支援G)  
面高総括教諭(進路支援G)・小澤教諭(生活支援G)・眞田総括教諭(生徒支援G)  
金子総括教諭(管理情報G)・柿野谷総括教諭(地域交流G)・山中(政)教諭(記録)

4 配付資料

- 大船高等学校学校運営協議会設置要綱
- 令和6年度学校運営協議会委員名簿
- 令和6年度学校評価報告書(実施結果)
- 神奈川県立大船高等学校グランドデザイン
- 神奈川県立大船高等学校におけるスクールポリシー
- パンフレット「神奈川県立学校のコミュニティースクール」

5 議題

(1) 学校長挨拶

- ・第2回学校運営協議会の内容についての確認
- ・本日の議題について
- ・修学旅行についての報告(沖縄)
- ・入試選抜についての報告(例年にない高い倍率となった。)
- ・英語スピーチコンテスト実施についての報告

(2) 協議「令和6年度 学校評価報告書(実施報告)」

- 学習支援G  
授業評価アンケートの端末使用に対する評価について調べ学習だけではなくスライド作成や英単語テストなどにも活用されている。  
希望進路に進めるための教育課程の検討を進めていきたい。
- 進路支援G  
進路結果…卒業生の進路は、固まりつつある。昨年度に比べ、指定校公募推薦の希望者が増加した。(1/4から1/3へ)ただ、アンケートから一般受験者の満足感が少なかったので、学力アップを図っていく必要あり。浪人は10%程度か。  
全国的な二次募集に対する対応指導が必要。  
卒業生の合格体験談を聞く会…生徒による司会進行を企画中
- 生活支援G  
SC・SSWの面談プラスサポートドッグの活用を進め、来年度はさらに充実させたい。  
生徒と共に生徒指導提要の確認検討をしている。
- 生徒支援G  
白帆祭(文化祭)は生徒中心での運営をした。昨年度同様の交通系ICでの決済を導入した。  
教員の働き方との調整も重要。  
六国祭(体育祭)も生徒中心での運営のもと活動を行った。教員の働き方との調整も重要。  
部活動…教員の負担軽減のため、休日の集団指導体制を検討中である。
- 管理情報G  
学校薬剤師による校内チェックが行われ、前回よりは良い評価をいただいた。  
年間3～4回の校外清掃を実施した。  
地域の人たちが、避難場所としての武道場を見学した。(6月25日)
- 地域交流G  
外部に対する情報発信を行った。全公立展・公私合同説明会・学校説明会・学校見学会の実施。

ホームページ更新頻度を上げ充実できた。  
地域の清掃活動の実施により、地域との交流を深めた。

● 管理職

働き方改革…集団指導体制を進める。  
不祥事防止研修の実施（職員会議毎）

- 田中委員 生徒のアンケートは、どのように授業に生かされているか？  
野澤総括教諭 生徒たちの8割がたは各回答項目で満足しているが、自由記述欄を各教科で共有し活用してもらっている。
- 田中委員 サポートドックの活用による効果は何か。  
小澤教諭 生徒にとって相談できる場があることの周知と、教員内で情報共有できることが大きな効果である。
- 太田委員 授業評価は生徒からの回答のみか？  
生徒の主体的な活動について、教師としてのとらえ方の視点も必要ではないか。
- 稲葉委員 生徒の自主性・主体性を重んじることと、教員の働き方改革が連動していることがよく分かった。  
ロッカーの施錠の徹底はどのようにしたか？
- 小澤教諭 マチコミを通じて各家庭に連絡、学校での販売を行った。新入生に対しても自覚を促したい。
- 富沢委員 集団指導体制を考えているとのことだが、部活動の終了時間はそろえるのか？  
眞田総括教諭 教員を午前・午後の2グループに分け対応する予定。
- 富沢委員 指導体制はどうするのか？  
眞田総括教諭 教員だけでは足りないので、インストラクターによる対応もしている。
- 喜田委員 学校行事を見学し、学校のことをよく知れた1年だった。自治会として今後も何か協力できることがあれば一緒にやっていきたい。
- 小林委員 SCの活用について、担任に知られたくない場合もあると思うが、できるか。  
小澤教諭 各学年にいる教育相談コーディネーターに相談する方法もあり、ポスターなどで周知している。
- 小林委員 学校説明会を生徒主体で行っているのはとても良い。今後も続けてほしい。  
伊藤委員 部活動加入率が80%はとても多いと感じ、生徒の活動が活性化していると思われる。学校の部活動に限らず、外部の団体等に所属して活動している生徒も多いと思われ、今後は増加するのではないか。入部していない理由は何か。
- 眞田総括教諭 入部していない生徒は所属を希望しない、やりたい部活動がない、外部で活動を継続しているなどである。

(3) その他

特になし。